

請願第 10号

令和5年 9月21日

川崎市議会議長 青木功雄様

宮前区在住者

ほか 520名

主要地方道子母口宿河原線の神木本町3丁目、4丁目間の歩行者
安全対策に関する請願

請願の要旨

主要地方道子母口宿河原線に面する神木本町3丁目4番地と4丁目17番地の対面間の道路に、横断歩道及び信号機を設置するなど、交通安全対策を実施してください。

請願の理由

神木本町3、4丁目の住民は、バス停の利用を始め、神木本町自治会が毎月開催する定例理事会や年間を通して随時開催される行事に参加します。その度に3、4丁目の住民は、地方道の横断の危険にさらされます。下に260m下った場所から、逆に上に260m上がったところにしか横断歩道はありません。

現状では、車の走行状態を見ながら十分に安全を確保した上で横断していますが、交通量が多く、なかなか渡るチャンスはありません。下の横断歩道まで下りて渡ればいいのですが、残念なことに、自治会館やバス停を目前にしながら通り過ぎ、下に下りて渡った後に再び上に上がることになり、高齢者の方にとっては非常にきつい歩行となります。以上より、3丁目4番と4丁目17番の対面する適切な位置に横断歩道と信号機を設置していただき、歩行者使用ボタンにより、いつでも安全に道路横断ができるよう対策をお願いしたいと思います。

また、この道路は下り坂で、スピードが出やすく、道幅も比較的広いこともあり、高齢者にとりましては非常に危険な道路でもあります。今のままでは、いつまた事故が起きても不思議ではないと思われます。

下記に歩行者の安全対策を具体的に示し、請願させていただきます。

- 1 神木本町3丁目4番地と4丁目17番地の対面する適切な位置に、横断歩道とボタン式の信号機を新設してください。
- 2 この周辺は坂道でスピードが出やすいため、車の徐行を勧めるよう安全対策をお願いします。

紹介議員

矢	沢	孝	雄
織	田	勝	久
浜	田	昌	利
高	戸	友	子
飯	田		満
石	川	建	二